



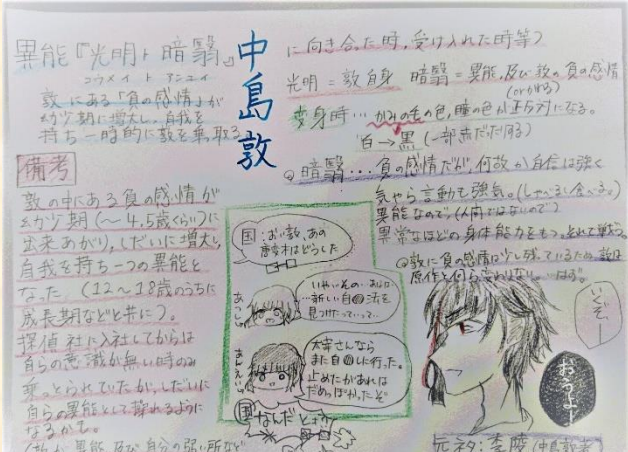
「みんなが考えるオリジナル異能力」 優秀賞を発表します！



「もしも文士のキャラクターたちが、新しい異能力を手に入れたら…」をテーマに寄せられた個性豊かな応募作品の中から、原作者の朝霧カフカ先生による最終選考を経て、優秀賞が決定しました！

こうめいとあんえい

『光明ト暗翳』… 中島敦



(大分県 K・Nさん 12歳)

朝霧カフカ先生のコメント

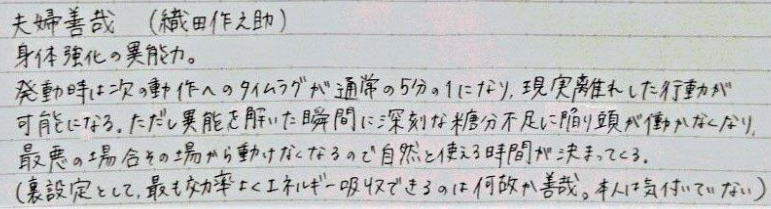
【ストーリーを面白くしてくれそうな異能】

多重人格系は私がとても好きな能力のひとつです。何故かという、ひとつの肉体、ひとつの過去なのに、違う2つの精神が眺めることで、まったく違うように見える、という面白い現象が必ず発生するからです。

たとえばイヤな思い出があったとして……自分の「暗翳」人格が「ぜんぜん大したことねーじゃん」と笑い飛ばしてくれたら、少しほっとする気がしませんか？

めおとぜんざい

『夫婦善哉』… 織田作之助



(福岡県 A・Tさん 17歳)

朝霧カフカ先生のコメント

【設定がかっこいい異能】

織田作の能力を考えると、「ぜんざい」の名前が入った能力……いや思いつかないよ……と思って「天衣無縫」を能力名にしたのですが、「この手があったか!」という感じです。能力自体もすごくカッコよくて、これぞヒーローだぜ、という感じ。

朝霧カフカ先生のコメント

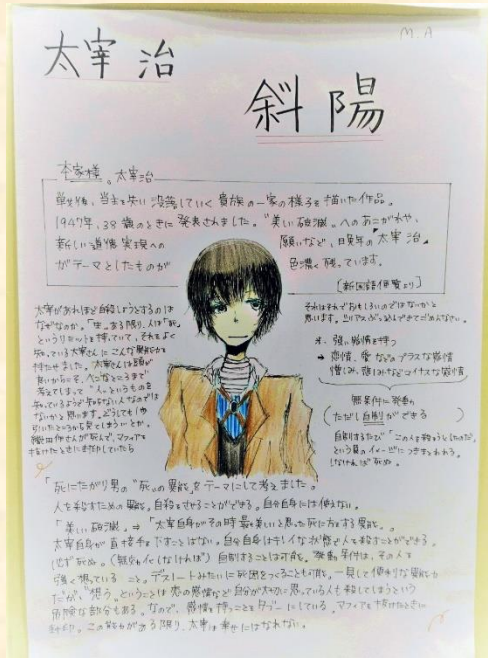
【作り込みがすごい異能】

太宰治の「死」の側面を鋭く考察してくれた異能です。「美しい破滅」というキャッチコピーをどうやって異能に落とし込むか、をぐぐっと考えてもらっています。

異能はストーリーとの整合性とか、ぱっと見のキャッチーさだけではなく、こんな風に「文豪の一側面をどうやったら捉えられるか」まで考えて創作したいと常々思っています(なかなか難しいんですけどね)。

たくさんのご応募
ありがとうございました!

『斜陽』… 太宰治



(大分県 A・Mさん 13歳)